



# 秋から冬にかけて 増加する交通事故 12月がピーク!!

交通事故の発生件数や交通事故による死傷者数は日没が早まる

**10月から徐々に増加し、12月が年間を通してもっとも多くなっています。**

この傾向は毎年ほとんど変わらないのですが、それは「薄暮れ時」を含む16時～18時に起きる**急激な明るさの低下**が要因となります。

日中と比べるとかなり暗い状況なのにもかかわらず夜と呼ぶにはまだ早いため、ヘッドライトを点灯すべきか迷うドライバーが多いようです。

「薄暮れ時」は視認性が低下するため歩行者の発見が遅れたり、車間距離が

測りにくくなりますので車に乗車される方は普段より**ヘッドライトの早めの点灯を意識**して

事故のリスクを下げるようにしましょう。また、歩行者・自転車の方も反射材を身に付けるなどの

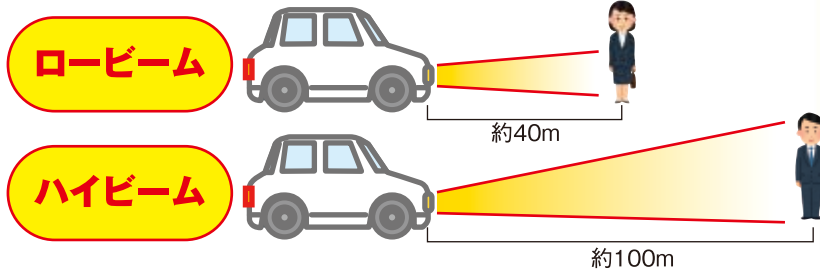
自衛策を取りましょう。これから、1年の終わりに向けて子供さんは学期末を迎え

大人も仕事納めや年末年始の準備などで何かとバタバタする時期です。

**忙しかったり、急いでいたりして心のゆとりがない時には周りの状況が見えにくくなりやすい**ので十分にご注意下さい。



## チェックポイント!!



### 早めのライト点灯で、相手を早期発見!

車はハイビームで相手を早く発見する事ができます。(明るくても午後5時から点灯しましょう!)

歩行者・自転車に乗られる方はライト点灯・反射材の着用でドライバーに早く気付いてもらいましょう。

**車のライトはハイビーム(上向き)が原則!**

**ハイビーム点灯で重大事故を防止!**